

# 超大型ロボット MGシリーズ

## 可搬質量1トン超のクラスにおいて業界標準を超える軽量化を実現

ハイブリッドリンクと一部にボールネジ駆動を採用した  
 独自構造のアームはカウンターウェイトレスで1~1.5t  
 の可搬能力と本体軽量化を両立

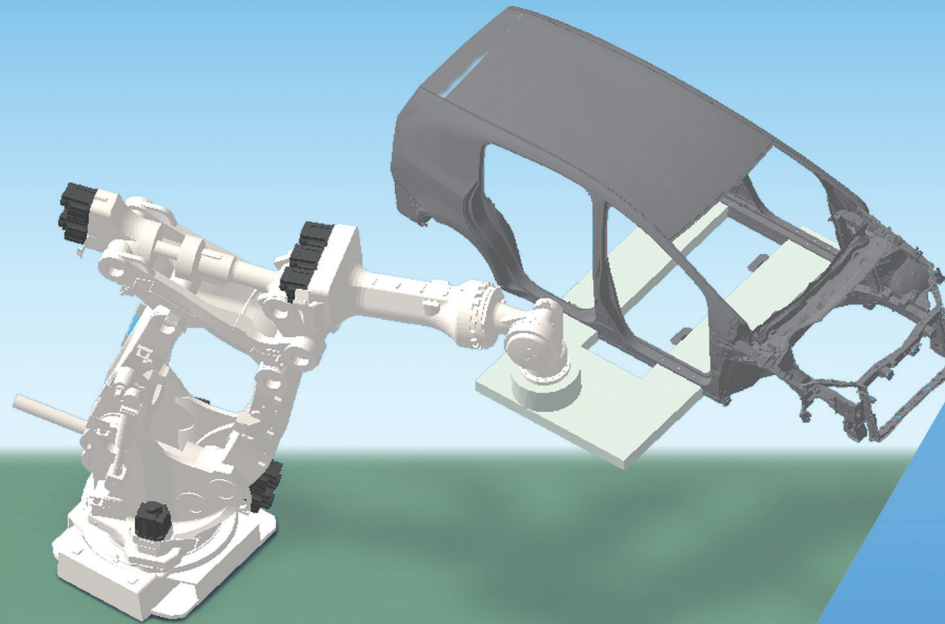
	MG15HL	競合他社
最大可搬質量 (kg)	1,500	1,200
最大リーチ (mm)	4,005	3,734
本体質量 (kg)	6,550	8,600



# 2023

Kawasaki  
 Ecological Frontiers  
**A class**

2017年：初回登録



### 製品紹介

独自構造（第1軸に2減速機並列機構、第2~3軸にボールネジ機構）により、  
 高剛性化と高精度化を図った可搬質量1~1.5tの超大型ロボット

### 特長

- ハイブリッドリンク機構とデュアルサーボを採用し、1t超可搬を実現
- 剛性が高く、ガタつきの小さいボールネジの採用で、アームのたわみを低減し、高い位置決め精度を実現
- ハイブリッドリンク機構とカウンターウェイトレスのアームは実用領域で広い動作範囲を実現